



交通安全だより

2024年1月17日
恵庭自動車学校

冬型事故防止のポイント

〈 時間に余裕をもって行動する 〉

時間に余裕が無いとスピードの出し過ぎに繋がり、大変危険です。
目的地までの道路状況や天候を事前に把握し、安全なルートを走行しましょう。

〈 車間距離は夏の倍を目安に 〉

冬道運転は、路面が乾燥しているとき以上に車間距離を保つことが重要です。
対向車線からはみ出しや前車のスピンなどに遭遇しても
落ち着いて対応できるよう、常に安全な車間距離を確保しましょう。

〈 早めのスピードダウン 〉

凍結路面は夏の乾燥路面と比べ約10倍も滑りやすく、
特に交差点や横断歩道、橋の上、建物の陰などの運転は注意が必要です。
早めのブレーキとエンジンブレーキの活用でスピードダウンすることが
交通事故の発生を防いでくれます。

**冬道は積雪で道幅が狭くなったり、わだちがでかたり等
交通事故が発生しやすい危険な状況となります。**

そのような状況でも交通事故を起こさないよう

上記のことをしっかり理解し、

冬の交通環境に応じた慎重な運転をしましょう！

